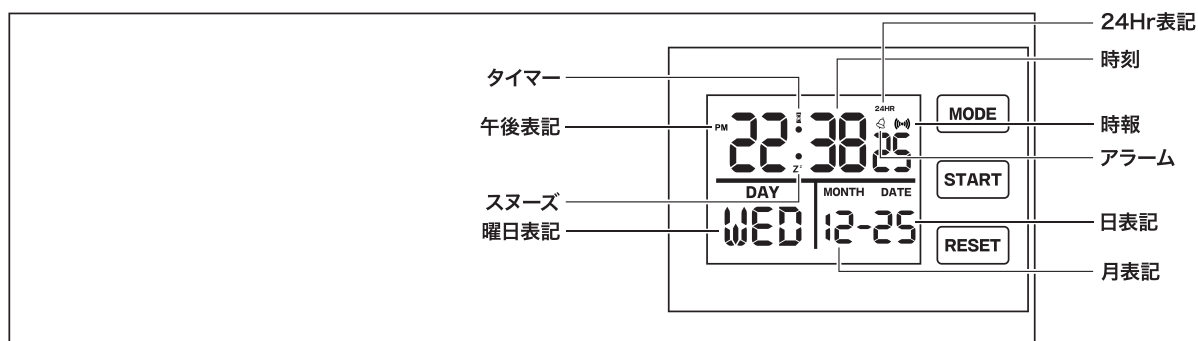


ティッシュクロック

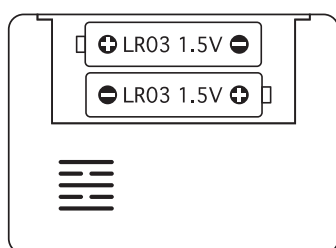
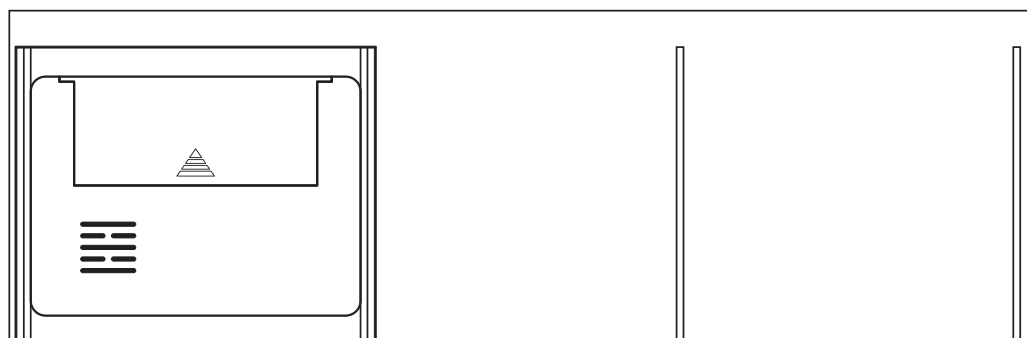
各部名称

※図は説明用ですので、実際のものとは異なる場合があります。

【時計部分表面】



【時計部分裏面】



※単4形乾電池2本を入れてください。
※(+)(-)方向を間違えないようご注意ください。
※電池は新しいものを使用してください。充電式の電池及びオキシライド乾電池は使用しないでください。故障の原因になります。
※メーカーの違う電池を混ぜてのご使用はしないでください。
※新旧の電池を混ぜてのご使用はしないでください。

時刻設定

電池を入れると、フル表示になり、「ピッ」という音が鳴り通常の時刻表示状態になります。

【MODE】ボタンを押すと4つのモードが切り替わります。

通常画面→ストップウォッチモード(ST)→アラームモード(AL)→タイマーモード(TR)→時刻設定モード

時刻の設定

通常画面の時に【MODE】ボタンを4回押すと、秒が点滅し、時刻設定モードに切り替わります。

時刻設定モードに入った後、【START】ボタンで調整し、【RESET】ボタンで次に進みます。

秒→時→分→年→月→日

24時間設定をする場合、時間設定時にAM(表記なし)→PM→24Hrと切り替えてください。 ※AM表記はございません。

設定状態で約1分間ボタンを押さない場合、または【MODE】ボタンを押すと設定を終了し、通常画面に戻り、現在設定されている時刻が表示されます。

ストップウォッチモード

通常画面の時に【MODE】ボタンを1回押すと、ストップウォッチモード(ST)に切り替わります。

【START】ボタンを押して計測を開始/一時停止します。

【RESET】ボタンを押してクリアします。

アラーム・時報モード

通常画面の時に【MODE】ボタンを2回押すと、アラームモード(AL)に切り替わります。

アラームモードで【START】ボタンを押すと、アラーム/時報のON/OFFが切り替わります。

アラームモードでは、【RESET】ボタンを押してアラーム設定状態に入ります。【START】ボタンで調整してください。

アラーム設定状態で約1分間ボタン操作がない場合、または【MODE】ボタンを押すと設定が保存され時刻モードに戻ります。

設定時刻になるとアラームが鳴り【Z】サインが点滅します。【START】ボタンまたは【RESET】ボタンを押すまたは約20秒間ボタン操作がないと

アラームが停止し、【Z】サインの点滅が止まります。

アラーム中に【MODE】ボタンを押すとアラームが一時停止され、【Z】サインの点滅が止まり、【Z】サインが点滅し、約5分後再びアラームが鳴ります。

その際、再度【MODE】ボタンを押すと何度でもスヌーズすることができます。

アラームをオフにすると、【Z】および【Z】サインが消えます。

タイマーモード

通常画面の時に【MODE】ボタンを3回押すと、タイマーモード(TR)に切り替わります。

【RESET】ボタンを押して設定状態に入ります。【START】ボタンを押すと、時、分、秒の順に設定されます。

設定状態で約1分間ボタン操作が無い、【MODE】ボタンを押すと設定が保存され通常画面に戻ります。

設定が完了したら、【START】ボタンを押して計測を開始/一時停止します。

計測中はどのモードでも【Z】マークが点滅します。

⚠️ ご注意

- パッケージの中の取り扱い説明書・使用上の注意を必ずお読みください。
 - 製品の製造・輸送過程でキズや擦れなどが生じる場合がございます。あらかじめご了承ください。
 - 小さな部品が組み込まれていますので、口の中には絶対に入れないでください。
 - 絶対に分解しないでください。電池や小さい部品がありますので飲み込むと危険です。万が一、飲み込んでしまった際はすぐに医師に相談してください。
 - 万が一、電池から漏れた液が目に入った際は、すぐに大量の水で洗い医師に相談してください。皮膚や服についた時は水で洗ってください。
 - 古い電池と新しい電池、いろいろな種類を混ぜて使わないでください。
 - 電池をセットする際に金具等で電池の外装ラベルを傷つけると発煙・ショート等の危険があります。電池の外装ラベルが傷ついた電池は使用しないでください。
- ※本品を使用し、万が一、事故や怪我・破損、または本品以外への物的損害等生じた場合弊社では責任を負いかねますので、個人で十分ご注意ください。